

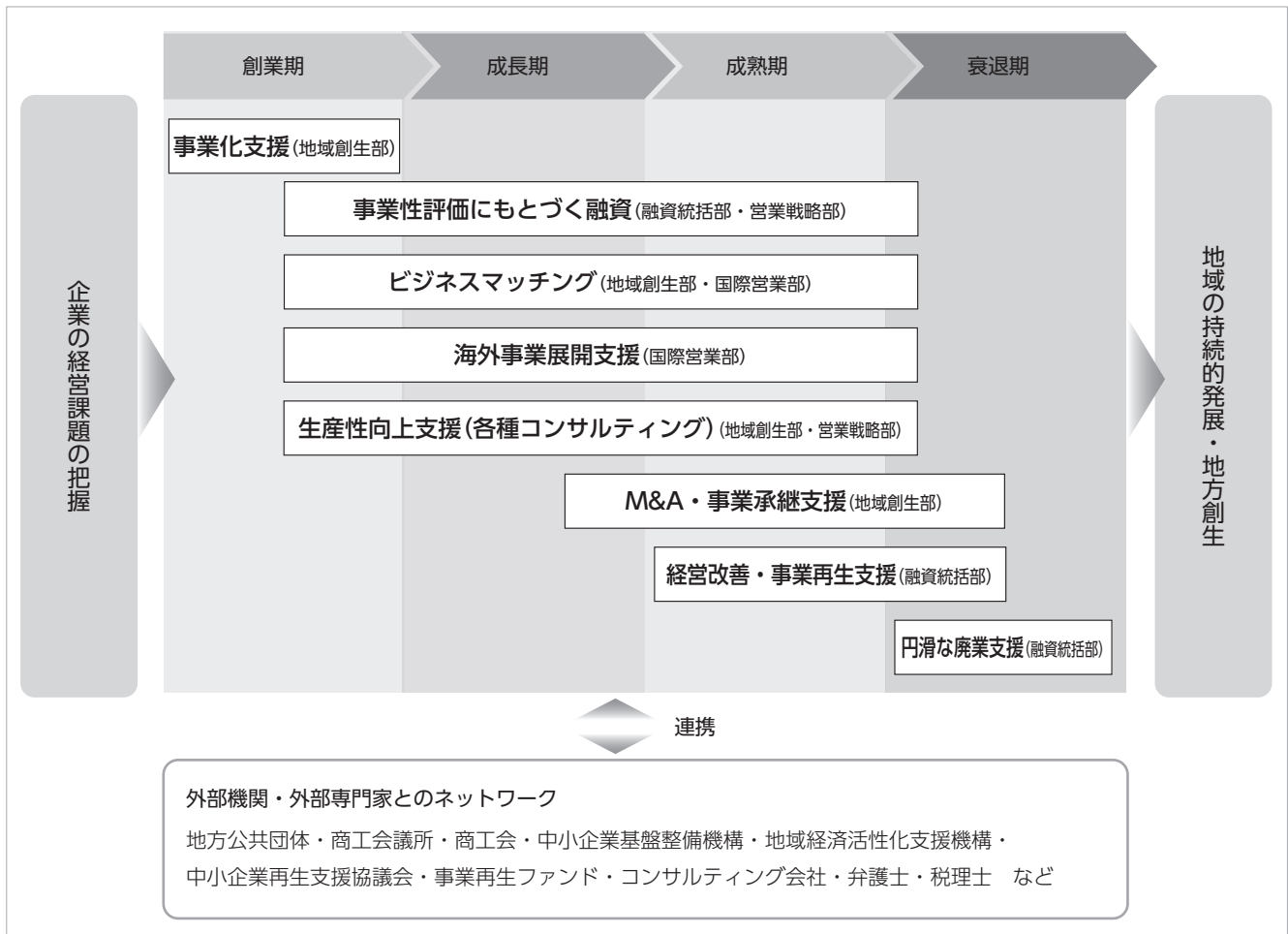
中小企業の経営改善および地域の活性化のための取組み

■ 地域密着型金融の推進

「金融仲介機能の強化による地方創生への貢献」を基本方針として、次の活動を行うことにより、地域密着型金融の推進に取り組んでいます。また、取組内容および成果について、ニュースリリースやホームページでも情報発信しています。

- 1 地域企業のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮**
事業化支援、事業性評価にもとづく融資、海外事業展開支援、M&A・事業承継支援、経営改善・事業再生支援など、ライフステージに応じたさまざまなサポート活動を実践しています。
- 2 地域の面的再生への積極的な参画**
地域に根ざした産業への支援やPFI推進などにより、地域への貢献に努めています。
- 3 地方創生事業への積極的な関与**
地方創生に関する課題解決に向けて、地方公共団体との連携を強化し、全行をあげて地方創生事業に積極的に関与しています。

■ 中小企業の経営支援にかかる態勢

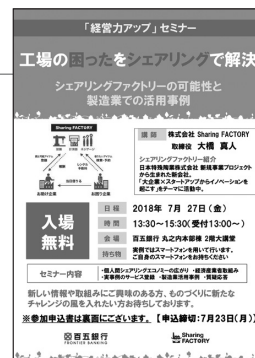


■ 中小企業の経営改善に関する取組事例

● 創業・新事業の開拓をめざすお客さまへのサポート

経営力アップセミナー～工場の困ったをシェアリングで解決～の開催

近年、場所やモノを互いに共有し利用するシェアリングエコノミー（共有経済）の考え方が広がっています。製造業においてもシェアリングの考え方は高まりつつあり、設備、人、在庫の共有化による、事業者さまの生産性向上、新事業開拓を目的にセミナーを開催いたしました。



● 成長段階におけるさらなる飛躍をめざすお客さまへのサポート

HACCP（ハサップ）セミナーの開催

食の安心安全ニーズの高まりにともない、食品事業者へのHACCP導入が求められています。HACCPとは食品の安全性を確保する衛生管理の手法です。

セミナーではHACCPの仕組み、今後の動向などの情報提供に加え、食品安全の向上による販路拡大、売上拡大について紹介し、約70人の方々にご参加いただきました。



● 経営改善、事業再生、業種転換などを必要とされるお客さまへのサポート

事業性評価ミーティングの開催

お取引先への生産性向上をテーマとした提案活動を行っており、その一環として株式会社地域経済活性化支援機構*を招いて行内で事業性評価ミーティングを開催しました。当日は、三重県の主要産業である電子部品製造業を対象として事業内容の把握や業績向上に向けたポイント、銀行としての関わり方についてディスカッションを行いました。

*法律にもとづき設立された会社で、事業再生や地域活性化の支援を進めることを目的としています。



● 事業承継を必要とされるお客さまへのサポート

事業承継・M&Aセミナーの開催

後継者不在により、承継について悩まれている企業オーナーからの相談が年々増加していることから、2018年4月に「事業承継・M&Aを円滑に進めるための事前準備」をテーマとしたセミナーを行いました。

本セミナーは四日市・伊勢の2会場にて開催し、定員数を上回る約70名の方々にご参加いただきました。



■ 地域の活性化に関する取組事例

三重県物産展「みえマルシェ」の開催

地域活性化への取組みとして2018年5月、明治安田生命保険相互会社とともに、東京丸の内にて、販路拡大の支援を目的とした三重県物産展「みえマルシェ」を開催しました。

同物産展では、当行のお取引先13社・団体が出展し、多数の来場者へ三重県ならではの物産や観光のPRを行いました。

